

テーマ「情報社会の発達」

情報社会がどのように発達したか取材します。

取材場所 3階「情報タイムトンネル」

1

私たちが普段使っている「紙」は紀元前2世紀に発明されました。それまではどのようにして情報を伝えていたのでしょうか。
ヒント：答えは1つではありません。



2

1450年ごろにグーテンベルグが活版印刷技術（かっぱんいんさつぎじゆつ）を発明しました。それまで、本を作るためには人が書き写すなどしなければならなかったのが、同じ本をいっぺんにたくさん作ることができるようになり、やがて新聞も生まれます。
最初に印刷された書物は何でしょうか。
ヒント：年表に写真が載っています。



3

1837年に電気通信が発明され、1925年にはラジオ放送が、_____年には日本でのテレビ放送が始まりました。テレビによって、家や仕事先で、日本や世界でどんな出来事が起きているのか、いつでもすぐに分かるようになりました。



日付： 年 月 日

氏名：

2-①

20190520

スタンプらん

4

1969年にアメリカの国防総省が作った「ARPANET」（アーパネット）が、①_____の起源です。携帯電話の登場（日本では②_____年）やコンピューター技術の発展で、2007年には③_____が登場し、私たちは、いつでもどこでも情報のやりとりをすることができるようになりました。



①

②

③

チャレンジ

1度答え合わせをして、スタンプを押した後に挑戦しましょう。

「紙」にはどんな優れた特長があるのでしょうか。それまで情報を伝えるために使われてきたものが不便だった点とくらべてみましょう。




テーマ「情報社会をどう生きるか」

情報社会をどう生きていけばよいか取材します。

取材場所 3階「情報社会の明と暗」「情報社会とわたしたち」


1

「情報社会の明と暗」の映像を見てみよう。
映像には、私たちが日々、さまざまな情報を得て生活している様子が12のストーリーで描かれています。気になったストーリーを、一つ選んで、どんな内容だったか書いてみましょう。



2

「情報に影響されるわたしたち」のコーナーでは、ウソやデマで大騒ぎになった出来事を紹介しています。
①気になる事例を一つ選んで、②どんな間違った情報が、③何を通じて広まってしまった——かかいてみましょう。



①選んだ事例:

②広まってしまった情報:

③何を通じて広まってしまったか:

日付： 年 月 日

氏名：


2-②

20190520

スタンプらん

3

「日本メディアばなし」では、桃太郎のお話を音（音楽）の違いや映像の切り取り方、立場（視点）の違いで比べています。みんなが知っている桃太郎とどう違うと感じましたか。



チャレンジ

1度答え合わせをして、スタンプを押した後に挑戦しましょう。

情報を受け取り、人に伝えていく上でどのようなことに気をつければよいでしょうか。

「情報を見ぬく力」のコーナーを参考にして書いてみましょう。



テーマ「報道の役割」

世の中にはたくさんの情報があふれています。にもかかわらず、真実に迫る記者の役割が必要とされているのはなぜか取材します。

取材場所 3階「現代の新聞とジャーナリズム」

1 「報道の力」のコーナーの「取材した記者の思い」の中から、自分がいちばん心をひかれた文章を抜き出し、どんなところが気になったのか感想を書きましょう。

[記者の名前]

[心をひかれた文章]

[感想]

2 「記者に会いに行こう」で記者に質問してみましょう。気になる記者を1人選び、「記者の名前」と、「記事を書くためどんなことに気をつけているか」を書き出してみましょう。

[記者の名前]

[どんなことに気をつけているか]

日付： 年 月 日

氏名：

2-③

20190520

スタンプらん

3 「情報社会と新聞」のゾーンでは、ジャーナリズムの役割を大きく三つにまとめています。書き出してみましょう。

①

②

③

チャレンジ

1度答え合わせをして、スタンプを押した後に挑戦しましょう。

あなたが記者だったら、どんなことを取材してみたいですか？その記事を書くことで、どのように世の中に役立ちたいと思いますか。